

# 2020年度 地域課題解決型活動プロジェクト報告

## 遊び心に関する研究プロジェクト

小松 歩・瀧口 優・金田 利子\*・山路 千華\*\*

### 活動実績の概要

#### はじめに

2009年度幼稚園園舎の一部建て替えに合せてスタートした研究プロジェクトの中から「生涯遊び心プロジェクト」はスタートした。以後10年、遊びと遊び心をテーマに研究を重ね、研究調査と保育学会等での発表を重ねてきた。2020年度は昨年度に続き、これまでの研究成果の積み重ねを踏まえて出版の準備を中心に取り組み、合わせて学会報告も行った。

#### 1. 研究の経過

計画に沿って研究会を開催した。昨年度から準備をすすめてきた研究のまとめの出版について、今年度は申請の結果助成金をいただくことができ、年度末の出版に向けて年間を通じて原稿の検討を進めた。コロナ禍の影響により、5月の日本保育学会は現地開催の実施はなくなったが、第11回世代間交流学会（10月）での発表を行った。また、9月末には2021年度日本保育学会の発表登録があり、それにむけた準備を行った。また11月からは保育学会の発表のための概要づくりを進め、保育学会の発表準備と、書籍作成のための原稿検討を行った。

回	月	日	内容	備考	場所
1	4	12	研究会	書籍作成準備、保育学会準備	小松研究室
2	5	17	保育学会	自主シンポジウム、出版準備	奈良教育大学
3	6	28	研究会	書籍出版に向けて（原稿検討）	小松研究室
4	7	26	研究会	書籍出版に向けて（原稿検討）	小松研究室
5	8	15	研究会	2021保育学会発表に向けて、出版準備	小松研究室
6	8	16	研究会	世代間交流学会発表準備、出版準備	小松研究室
7	9	13	研究会	世代間交流学会発表準備、出版準備	小松研究室
8	9	21	研究会	書籍出版準備（原稿検討）	小松研究室
9	10	11	研究会	書籍出版準備（原稿検討）	小松研究室
10	10	17	研究会	第11回世代間交流学会発表	オンライン
11	11	15	研究会	保育学会発表内容検討、出版準備	小松研究室
12	12	26	研究会	保育学会発表内容検討、出版準備	小松研究室
13	1	4	研究会	保育学会発表内容検討、出版準備	瀧口自宅

\* 嘱託研究員

\*\* 客員研究員 白鷗大学

## 2. 研究の成果と課題

本研究プロジェクトのまとめとして、昨年から準備を進めてきた出版企画「世代を超えた遊び心でコミュニティーの再生を」に本格的に取り組んだ。5月の保育学会の自主シンポジウム「遊びと遊び心の違いと関連性」はコロナ禍の影響で実際に開催できなくなったため、シンポジストの麻生武氏、富田昌平氏にこれまでの研究をまとめた原稿を読んでいただき、寄稿をお願いした。本書のなかで、シンポジウムに代わる討論と提言が行えたと考える。また、これまでの調査研究で得られた地域の遊び環境（公園）に関する保育者、保護者の意見をもとに、「小平市の調査に見る保育者と保護者の世代間交流への意識」として世代間交流学会で報告し、2021年5月の日本保育学会では「遊びどころとコミュニティ形成—公園に関する調査と地域・行政をつないで—」を報告することになった。

今後は、本書の提言を具体化していくために、子どもの遊びについて学ぶワークショップを開催したり、ニュースを発行したりしていく予定である。